

管区・正義と平和委員会「公開学習会」のご案内

「聖書とパレスチナ問題」

—キリスト者は「イスラエル国」を支持しなければならないか?—

日時： 2019年10月30日（水）
17：00～19：00

講師：司祭 岩城 聰（いわき・あきら）師

日本聖公会大阪教区退職司祭。京都大学文学部哲学科卒業（宗教学専攻）、京都大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得（キリスト教学専修）。日本聖公会神学教理委員、正義と平和委員、ウィリアムズ神学館教授などを歴任。著書として、「聖公会の教会問答-信仰の手引き-」（聖公会出版2013）。訳書として、「サビールの祈り-パレスチナ解放の神学-（ナウム・アティーク）」（訳、教文館2019）、「アメリカ聖公会小史（デイビッド・L・ホームズ）」（訳、かんよう出版2018）、「聖公会物語-英国国教会から世界へ-（マーク・チャップマン）」（監訳、かんよう出版2013）、「なぜ教会に行くの-パンとぶどう酒のドラマ-（ティモシイ・ラドクリフ）」（監訳、聖公会出版2013）、「教会の働きと宣教（ポール・エイヴィス）」（監訳、聖公会出版2011）など。

会場：牛込聖公会聖バルナバ教会ホール
（日本聖公会管区事務所ビル 1F）

※最寄り駅：地下鉄東京メトロ東西線「神楽坂」駅 2番矢来町出口
〒162-0805 新宿区矢来町 65 Tel：03-5228-3171

参加費：無料 アクセス <http://www.nskk.org/province/access.html> →



日本聖公会正義と平和委員会の公開学習会として、エルサレム・パレスチナの現状や課題について、ナウム・アティーク司祭が著された「サビールの祈り-パレスチナ解放の神学-」の翻訳者、岩城聰司祭からお話しをお聞きします。

「サビールの祈り」とは、パレスチナでアティーク司祭が主宰する「サビール・エキュメニカル解放神学センター」が毎週発信している祈りです。ご一緒にパレスチナキリスト者の声に聴き、学び、祈りのうちに覚える機会となれば幸いです。

※申し込みは不要です。参加ご希望の方は当日会場にお越しください。



主催：日本聖公会 正義と平和委員会